

様式第22号(刑訴第221条,第222条)

年	領第	号
---	----	---

<h2 style="margin: 0;">領置調書(甲)</h2>	差出人 住居, 氏名	
-------------------------------------	---------------	--

年 月 日

警察署

司法 ㊟

被疑者 に対する 被疑事件につき、
本職は、 年 月 日、
において、差出人が任意に提出した下記目録の物件を領置した。

押 収 品 目 録

符号	番号	品 名	数量	所有者の住居, 氏名	備 考
	1				

- (注意) 1 符号は、証拠金品総目録によって付ける押収物の整理番号である。
 2 検察官に送らないで処分したものについては、その旨を備考欄に記載すること。
 3 上部欄外の領置番号は、検察庁で記入する。

様式第23号(刑訴第221条,第222条)

年 領第 号

領 置 調 書 (乙)

年 月 日

警 察 署

司 法

⑩

被疑者 年 月 日 に対して 被疑事件につき、
 本職は、 年 月 日、 が遺留したものと認められる下記目録の物件を
 において、 が遺留したものと認められる下記目録の物件を
 発見したので、これを領置した。
 立会人(住居, 職業, 氏名, 年齢)

押 収 品 目 録

符号	番号	品 名	数量	遺留者の住居, 氏名	所有者の住居, 氏名	備考
	1					

- (注意) 1 符号は、証拠金品総目録によって付ける押収物の整理番号である。
 2 検察官に送らないで処分したのものについては、その旨を備考欄に記載すること。
 3 上部欄外の領置番号は、検察庁で記入する。

赤
刷
り

様式第29号（刑訴第218条,第222条）

差 押 調 書 (甲)

年 月 日

警 察 署

司 法

㊟

被疑者 に対する 被疑事件につき、
 本職は、 年 月 日付け 裁判所 裁判官
 の発した差押許可状を 示して、下記のとおり差押え
 をした。

記

- 1 差押えの日時
 年 月 日 午 時 分から 午 時 分まで
- 2 差押えの場所
- 3 差押えの目的たる物
- 4 差押えの立会人（住居，職業，氏名，年齢）
- 5 差押えをした物
 別紙押収品目録記載のとおり
- 6 差押えの経過（刑事訴訟法第218条第2項の規定による差押えをした場
 合又は同法第222条第1項において準用する同法第110条の2の規定に
 による処分をした場合には，その旨及び経過）

(注意) 1 物件の所在発見場所，発見者，発見の経緯等は，できるだけ具体的に差押えの経過欄に記載すること。

2 やむを得ない理由により令状を示すことができなかったときは，その理由を付記すること。

(用紙 日本工業規格A4)

様式第30号（刑訴第220条,第222条）

差 押 調 書 (乙)

年 月 日

警 察 署

司法

⑩

被疑者 に対する 被疑事件につき、
 本職は、刑事訴訟法第 条の規定により被疑者を逮捕するに当たり、
 その現場において、下記のとおり差押えをした。

記

- 1 差押えの日時
 年 月 日 午 時 分から 午 時 分まで
- 2 差押えの場所
- 3 差押えの目的たる物
- 4 差押えの立会人（住居，職業，氏名，年齢）
- 5 差押えをした物
 別紙押収品目録記載のとおり
- 6 差押えの経過（刑事訴訟法第222条第1項において準用する同法第110条の2の規定による処分をした場合には，その旨及び経過）

(注意) 物件の所在発見場所，発見者，発見の経緯等は，できるだけ具体的に差押えの経過欄に記載すること。

(用紙 日本工業規格A4)

様式第31号（刑訴第218条,第222条）

捜索差押調書（甲）

年 月 日

警察署

司法

㊞

被疑者 に対する 被疑事件につき、
本職は、 年 月 日付け 裁判所 裁判官
の発した捜索差押許可状を 以示して、下記のとおり
捜索差押えをした。

記

- 1 捜索差押えの日時
年 月 日 午 時 分から 午 時 分まで
- 2 捜索差押えの場所、捜索した身体又は物
- 3 捜索の目的たる人又は捜索差押えの目的たる物
- 4 捜索差押えの立会人（住居、職業、氏名、年齢）
- 5 差押えをした物
別紙押収品目録記載のとおり
- 6 捜索差押えの経過（刑事訴訟法第218条第2項の規定による差押えをした場合又は同法第222条第1項において準用する同法第110条の2の規定による処分をした場合には、その旨及び経過）

（注意）1 物件の所在発見場所、発見者、発見の経緯等は、できるだけ具体的に捜索差押えの経過欄に記載すること。
2 やむを得ない理由により令状を示すことができなかったときは、その理由を付記すること。

（用紙 日本工業規格A4）

様式第32号（刑訴第220条,第222条）

捜索差押調書（乙）

年 月 日

警察署

司法

⑩

被疑者 に対する 被疑事件につき、
本職は、刑事訴訟法第 条の規定により被疑者を逮捕するに当たり、
その現場において、下記のとおり捜索差押えをした。

記

- 1 捜索差押えの日時
年 月 日 午 時 分から 午 時 分まで
- 2 捜索差押えの場所， 捜索した身体又は物
- 3 捜索差押えの目的たる物
- 4 捜索差押えの立会人（住居， 職業， 氏名， 年齢）
- 5 差押えをした物
別紙押収品目録記載のとおり
- 6 捜索差押えの経過（刑事訴訟法第222条第1項において準用する同法第110条の2の規定による処分をした場合には， その旨及び経過）

（注意） 物件の所在発見場所， 発見者， 発見の経緯等は， できるだけ具体的に捜索差押えの経過欄に記載すること。

（用紙 日本工業規格A4）

